

つなげよう つながろう ふたばのわ

創刊6周年



コミュニティ情報紙「ふたばのわ」は、
町民皆さんとそれを支える全ての人を巻き込み、
それぞれの思いやあらゆる情報に
共有・共感できる紙面をめざしています。
月に一度、ふたばのわのページをめくって
みんなで一緒に笑顔になりませんか。

表紙は「標葉祭り」(浪江町)

※双葉南・北小学校の児童がペットボトルのキャップを活用して制作しました。

- ▶ 特集「実りの秋に実りある交流会」(P2～3)
- ▶ まもなくふくしま駅伝!GO!双葉町駅伝チーム!(P4)
- ▶ 双葉ダルマさんレポート 企画展「双葉町のいまとこれから」in 環境再生プラザ・伝統芸能の記録実施について(P5)
- ▶ スマイルフォト・情報掲示板(P6) ▶ 町からのお知らせ・双葉町伝統芸能保存プロジェクト(P7)
- ▶ 放射線モニタリング情報・ふたさぼミニコラム・ブログふたばのわ(P8)

■発行: 双葉町秘書広報課(☎0246-84-5202) ■企画・編集: 双葉町復興支援員(ふたさぼ)

インターネットでも つなげようつながろう ふたばのわ



町公式フェイスブックページ
<http://facebook.com/fukushima.futaba>



町公式ブログ
<https://futabanowa.wordpress.com>



実りの秋に実りある交流会

9/29日

いも煮だヨ！全員集合

9月29日、いわき市の復興公営住宅 勿来酒井団地で「いも煮だヨー全員集合(芋煮会)」が開催され、団地や周辺の住民約200人が参加しました。この交流イベントは勿来ひと・まち未来会議が主催で、芝浦工業大学「笑顔のまち」なこそ復興プロジェクトに参加する学生の協力のもと実施されたものです。

当日はまず学生が先頭にたちラジオ体操から始まりました。全員で清々しい空気を体いっぱい吸い込み、イベントは気持ちの良いスタートを切りました。

集会所内ではかるたや折り紙などのレクリエーションが行われました。小さなお子さんが一生懸命かるたを探す姿や折り紙に挑戦する姿が微笑ましく、同席したお年寄りも顔をほころばせていました。

集会所の外では「花いっぱい運動」として花壇の整備が行われました。団地内の花壇に、パンジーやケイトウなど色とりどりの花の苗が植えられました。また、集会所の脇にはお茶を飲むスペースも設けられ、作業を終えた方同士で「花がある環境はやっばりいいね」「水やりが楽しみだね」と喜びを共有していました。

メインの芋煮は前日から仕込みが行われ、当日は直径1メートルほどの大鍋で午前10時頃からぐつぐつと煮込まれました。ベテラン主婦の皆さんが助っ人となり味付けもばっちり得意な200食はほぼ完食という好評ぶりでした。

勿来ひと・まち未来会議は、芝浦工業大学の学生と協力し、震災後からこれまでの避難者と勿来住民が懇親を深められるよう、様々なイベントを実施してきました。今回の芋煮会も約半年をかけて準備しており、多くの参加者を前にスタッフの皆さんも苦労したかいがあったと笑顔で交流されました。

勿来酒井団地では毎朝6時30分から集会所前でラジオ体操を実施しています。また、現在はNHKのラジオ体操の誘致を目標にしているとのこと。どなたでも参加できますので、お誘い合わせの上ご参加ください。(雨天時は集会所内で実施)

9/27 金

いわき・まごころ双葉会 & 東京ふれあい双葉会交流会

9月27日にいわき市の好間公民館
でいわき・まごころ双葉会と東京ふれ
あい双葉会の交流会が行われました。

東京ふれあい双葉会の17人が乗る
バスが到着するといわき・まごころ双
葉会のメンバーが23人で盛大に出迎
えました。見知った懐かしい顔を見つ
けた時のあふれんばかりの笑顔は何
よりの歓迎です。さらに昼食交流会で

配られたお弁当に「おかえりなさい」
という温かいメッセージシールが貼
付されており、これには東京ふれあい
双葉会の皆さんも大喜びでした。余興
ではJASマイル大正琴の皆さんに
よる演奏や千代田信二さんの唄「福島
慕情」が披露され、限られた時間でし
たが有意義に過ごされていたようで
した。



10/1・2 火・水

ワイワイ Y.O.Y 交流会 in 群馬

10月1日、2日の2日間、群馬県で
はY.O.Y交流会in群馬が行われまし
た。今回は14人が参加し、初日はロー
プウェイで谷川岳を登り、天神峠から
の景色を堪能しました。このロープ
ウェイの行程を楽しみに参加された
人も多く、目の前に広がる景色に「思
い切って参加してよかった」と大自然
を満喫していました。

2日目は藤原ダムを見学したり、道

の駅で買い物をしたりしました。売店
にはすでに旬のきのこやりんごも並
んでいました。途中立ち寄った水上町
には、カスタネットを手作りできるレ
ジャー施設もあり、旅の思い出にオリ
ジナルカスタネットを作っている方
もいました。
紅葉には少し早い時期でしたが、参
加者の皆さんは秋を体いっぱい感
じることができたようです。



間もなく ふくしま駅伝! GO! 双葉町駅伝チーム!

ふくしま駅伝の季節がやってきました。

双葉町は未だに全町避難が続いており、若手選手の育成やチーム全体の練習が思うように進められない厳しい状況ですが、今年も白土直裕監督を中心に初出場3人を含む選手とサポートスタッフがチーム一丸となって秋のふくしま路を走ります。

10月26日、27日には最終の合同練習が実施されました。今年初めて参加した渡部陸翔選手は「ふくしま駅伝に参加するのが初めてなのでわからないことだらけですが精一杯頑張りたいです」と話していました。チームを率いる白土直裕監督は「選手を集めるのに苦労したが、今年も双葉町として出場することができる見込みとなり感謝しかない。選手それぞれが怪我なく走りきってくればそれで十分です」と話していました。

ふくしま駅伝は11月17日(日)午前7時40分号砲です。今年も皆さんの応援をよろしくお願いします。



11

17日

間もなく号砲! ふくしま駅伝

タブレット中継にご協力ください

沿道や中継所で応援予定の方は、ぜひタブレットに選手の様子を投稿してください。当日応援に参加できない方に、チームの頑張りを投稿して届けましょう。

投稿方法その1

投稿する写真を
撮影しましょう

1 カメラを起動



2 写真を撮る



3 ホーム画面に戻る



投稿方法その2

撮影した写真を
投稿しましょう

1 ふたばアプリを起動



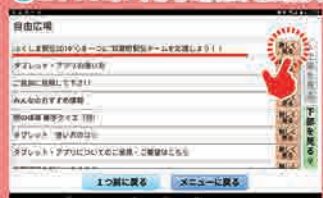
2 コミュニティ広場を選択



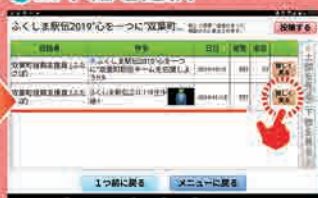
3 自由広場を選択



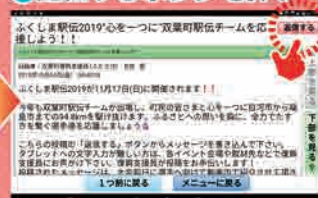
4 2019ふくしま駅伝を選択



5 生中継を選択



6 返信するボタンを押す



7 必須事項を入力



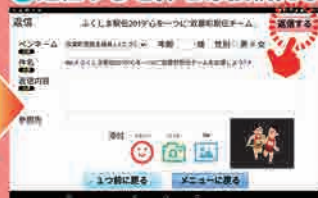
8 写真ボタンを押す



9 投稿する写真を選ぶ



10 返信するを押せば投稿完了



双葉ダルマさんレポート

企画展「双葉町の いまとこれから」

in 環境再生プラザ 福島市

9月18日から、福島駅東口近くにある環境再生プラザにて企画展「双葉町のいまとこれから」が開催されています。この企画展では、震災前の双葉町の営みや文化、そこに住んでいた人々が今どうしているのかをパネルで紹介しているほか、双葉町復興支援員(ふたさぼ)が町広報のために制作してきた動画などもご覧いただけるようになっています。また、一角では鴻草の神楽の衣装や道具も展示されており、町民の方にも懐かしくご覧いただける内容です。この企画展は環境省の協力のもと、双葉郡内の各施設でも同時開催されています。(ふたばのわ第70号(令和元年8月15日発行)5ページ参照)各施設の方によると、観光や研修目的で施設を訪れる国内外の方々にご覧いただいているとのことでした。町民の皆さんもお近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

環境再生プラザ

福島県福島市米町1-31 1階(福島駅から400m)
10:00~17:00(月曜は定休日、祝日の場合は翌日)
<http://josen.env.go.jp/plaza/>

双葉町伝統の
神楽の道具も
展示しています



町の現状や
ありがとうメッセージを
動画で紹介中



展示スペース内にはメッセージコーナーが設けられており、双葉町へのメッセージとして「一日も早い復興を祈っています」「また必ず来ます」など温かいメッセージが紹介されていました。

三字・上羽鳥 伝統芸能の記録実施について

東日本大震災をきっかけに後継者の育成などに課題を抱えている地域の伝統芸能を次世代へ継承するために、町では平成30年度から「伝統芸能保存プロジェクト」を立ち上げ、地域の伝統芸能の動画記録に取り組んでいます。この度、下記のとおり、三字芸能保存会の神楽奉納・

前沢女宝財踊り、上羽鳥芸能保存会の神楽奉納の記録を実施する運びとなりましたので、お知らせいたします。地域住民の皆さんはもちろん、双葉町民の方の見学を歓迎いたしますので、ぜひお集まりください。なお、大変恐れ入りますが立ち入りの手続きは各自でお願い致します。

三字芸能保存会の神楽奉納および 前沢女宝財踊りの動画記録

日時 11月24日(日)午前10時30分から

場所 前田 稲荷神社境内(双葉町三字)

※中止等の連絡は前日までにタブレットでお知らせいたします。

駐車場は谷充家敷地をご利用ください
双葉町大字前田字稲荷前26

三字芸能保存会

会長 岩川 孝一 ☎090-8786-1734

前沢女宝財踊り保存会

会長 半谷八重子 ☎080-5570-4453

上羽鳥芸能保存会 神楽奉納の動画記録

日時 12月1日(日)午前10時30分から

場所 羽鳥 観音堂(双葉町上羽鳥)

※中止等の連絡は前日までにタブレットでお知らせいたします。

駐車場は高野衛雄家敷地をご利用ください
双葉町大字上羽鳥字大道35

上羽鳥芸能保存会

会長 松永 正敏 ☎090-8783-4892

問い合わせ ☎0246-84-5210(双葉町教育委員会)

ふたさのわ スマイルフォト

～笑顔でみんなをつなげたい～



9月24日(火)
復興公営住宅勿来酒井団地
タブレット教室(いわき市)



9月13日(金)
老人クラブ連合会
クオリティー大会(福島市)



9月26日(木)
復興公営住宅八山田団地
タブレット教室(郡山市)



10月5日(土)
ふたばワールド2019
in Jヴィレッジ(楡葉町)



10月16日(水)
双葉町社会福祉協議会
加須事務所タブレット教室(加須市)



自治会等イベント

県北ふたば会(福島市)

12/5(木)、6(金) ▶ 忘年会

双葉町県中地区自治会(郡山市)

12/7(土) ▶ クリスマス会

いわき・まごころ双葉会(いわき市)

12/14(土) ▶ 定例会

双萩会(仙台市)

12月(日付未定) ▶ 忘年会



情報掲示板

イベント(その他)

広域避難者2019深秋

ほっこり交流会

日時: 11/17(日)

場所: 清澄庭園大正記念館

※双葉町埼玉自治会が参加します。



自治会、町民グループさまの交流会、イベント情報などございましたら、この掲示板をご活用ください。
掲載ご希望の場合は、双葉町復興支援員(ふたさぽ)までお知らせください。

※10月20日時点の情報です。

町からのお知らせ

弁護士相談窓口

中間貯蔵施設に係る弁護士相談窓口のご案内(11月)

◆開催場所及び開催日時

開催場所 双葉町いわき事務所

開催日時 11月21日(木)[午後2時～午後5時]

◆申し込み方法

事前申し込みになりますので、右記の連絡先までご連絡をお願いいたします。

◆申し込み・問い合わせ先

建設課 復旧復興係 ☎0246-84-5209

受付時間 午前8時30分～午後5時15分(平日)

締め切り
迫る!!

情報提供

CHINTAI クラシック・スペシャル キエフ・バレエ

タラス・シェフチェンコ記念ウクライナバレエ

「くるみ割り人形」いわき公演
双葉町の小・中・高生
ペア50組(S席相当)ご招待

詳細は
ふたばのわ第72号
(10月15日発行)
をご覧ください。

株式会社CHINTAIが協賛するバレエ公演「くるみ割り人形」に双葉町に住民票のある小・中・高生ペア50組(100名様)を無料でご招待いただけるということです。クリスマスの思い出づくりにふるってご応募ください。

公演日時

2019年12月25日(水)

午後6時30分開演(午後6時開場)

場所

いわき芸術文化交流館

アリオス 大ホール

問い合わせ先

株式会社 CHINTAI

☎03-5771-4605
(平日9:30～18:00)

鑑賞ご希望の方は…

WEBサイトか電話でご応募ください。

双葉町に住民票のある小・中・高生であればどなたでも応募いただけます。



【WEBサイト】

<https://forms.gle/ncx5yaKoLZ3ZrreW6>

【電話】

☎03-5771-4605(平日9:30～18:00)

※当日の様子を、株式会社CHINTAIのホームページや資料等で紹介させていただきます。(プライバシーに配慮した加工等を実施)



双葉町の記憶と記録を未来へ

双葉町 伝統芸能保存 プロジェクト

6

双葉町伝統芸能保存プロジェクトは、双葉町の各地域に伝わる伝統芸能をデジタル映像等で記録する取り組みです。地域の人々が長い時間をかけて作り上げ受け継いできた伝統芸能は、地域の結束力を高める要でもあります。故郷の伝統芸能の維持・発展を町全体で考え、次世代に良い形で残すことができる環境・仕組みづくりをぜひ町民皆さんのお力添えをお願いいたします。

今回は山田行政区に伝わる「山田の七芸」についてご紹介します。山田地区ではいくつかの伝統芸能が代々継承されてきました。じやんがら念仏踊り、笠おどり(八木節)、おかめひょっとこ、石投げ踊り、田植踊り、鳥刺し、会津漫才、神楽などです。その中の代表的な7つが「山田の七芸」と呼ばれ地区の人々に親しまれてきました。

しかし震災前からすでに途絶えてしまっていたものもあり、現在では「山田の七芸」が実際にどの芸能を差していたのかも不明です。

以前山田地区に住んでいたという70歳～80歳代の方によると、神楽や鳥刺しが地区のお祭りなどで披露されていたとのことですが、残念ながら「山田の七芸」の詳細を知る方はいませんでした。

地域の伝統芸能はそこに住む方々を結びつけ、地域の結束力を高める要となってきました。地域の歴史や人々の営みを後世に伝える役割も担ってきたはずで

す。町では町内で伝わってきた伝

問い合わせ先

双葉町教育委員会

☎0246-84-5210

双葉町復興支援員(ふたさば)

☎0800-2847-0074

(小松)



放射線モニタリング情報

福島県内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

令和元年10月25日

- ①郡山市 日和田応急仮設住宅・・・ 0.10～0.23
- ②郡山市 喜久田応急仮設住宅・・・ 0.08～0.53
- ③福島市 県北保健福祉事務所・・・ 0.15
- ④郡山市 県郡山合同庁舎・・・ 0.09
- ⑤白河市 県白河合同庁舎・・・ 0.08
- ⑥会津若松市 県会津若松合同庁舎 0.06
- ⑦南会津町 県南会津合同庁舎・・・ 0.05
- ⑧南相馬市 県南相馬合同庁舎・・・ 0.10
- ⑨いわき市 県いわき合同庁舎・・・ 0.08



双葉町内 (単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

地区	地点	平成24年 4月1日	令和元年 10月25日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.46
新山	新山公民館	—	0.17
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.18
新山	双葉南小学校	—	0.16
新山	双葉中学校	—	0.18
新山	県立双葉高等学校	—	0.21
新山	中央公園	—	0.20
下条	双葉総合公園	2.60	0.63
下条	双葉町役場	—	0.20
郡山	郡山公民館	1.48	0.33
細谷	細谷公民館	2.31	0.39
三字	三字公民館	2.53	0.20
山田	山田農村広場	24.47	3.99
石熊	石熊公民館	12.10	1.77
長塚	双葉町体育館	6.25	0.82
長塚	長塚二公民館	3.26	0.23

地区	地点	平成24年 4月1日	令和元年 10月25日
長塚	双葉町青年婦人会館	—	1.55
長塚	町西住宅	—	0.16
長塚	JAふたば北部営農センター	—	4.75
長塚	双葉北小学校	—	0.59
長塚	ふたば幼稚園	—	1.22
長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.31
長塚	双葉町児童館	—	0.23
羽鳥	上羽鳥	1.89	0.44
羽鳥	羽鳥公民館	1.73	0.39
寺松	寺松公民館	3.46	0.95
渋川	渋川公民館	1.48	0.38
鴻草	北部コミュニティーセンター	4.30	0.52
中田	中田公民館	0.77	0.19
両竹	両竹公民館	0.54	0.08
浜野	浜野公民館	0.34	0.05

原子力規制委員会ホームページより

※全国及び福島県の空間線量測定結果については原子力規制委員会ホームページでご覧になれます。▶<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/>

ふたさぽミニコラム

11月3日は文化の日。私が生まれ育った南相馬市小高区には、昭和5年に国指定史跡に指定された「大悲山の石仏」があり「大悲山大蛇物語」という伝説があります。目の不自由な琵琶法師と小高郷を大沼にしようとする大蛇、それを退治しようとする武士の物語です。小高区の名である「角部内(つのべうち)」「耳谷(みみがい)」は、この戦いの際に大蛇の角・耳が落ちた地と言われています。ちなみに私の生まれた「浦尻」は大蛇のお尻…ではないようです。

小学校の時に一度訪れた大悲山。いつか子どもと行って、この伝説を話してあげたいと思います。

西元 美紀子

文字と写真でコミュニケーション ブログふたばのわ

今月皆さんにぜひ読んでいただきたいブログは10月5日にJヴィレッジで行われた「ふたばワールド2019 in Jヴィレッジ」です。当日は県内外から多くの方が訪れました。中には故郷の友人との再会を果たした方もおられたようです。会場を訪れた方は、著名人によるステージイベントや各地の名産品を紹介するブースなど様々なコンテンツを大いに楽しんでいました。詳しくはブログふたばのわをご覧ください。

